



News Release

2002年11月19日

## AT&T GNSが新形態のゲートウェイ機能を発表

～ISPやキャリアに依存すること無くセキュアなブロードバンド・アクセスを実現～

AT&Tグローバル・サービス株式会社は（代表取締役社長：湊<sup>みなと</sup> 方彦<sup>のりひこ</sup>、本社：東京都港区、以下AT&T GNS）、本日、これまでユニバーサルVPNサービスで提供してきたブロードバンド・アクセスのためのゲートウェイ機能を拡張し、ISPフリー、キャリアフリーの環境のもとでセキュアなVPNを構築できる新たなメニューとして「ブロードバンド・ゲートウェイ」および「オンサイト・ゲートウェイ」を発表しました。

「ブロードバンド・ゲートウェイ」は、弊社ハウジング拠点に設置したゲートウェイ設備とお客様ネットワークを接続することによって、既に各社のIP-VPN網等を用いてイントラネットを構築済みのお客様に、ブロードバンド・アクセス機能を提供するものです。

また「オンサイト・ゲートウェイ」は、お客様拠点にゲートウェイ設備を設置することで、お客様が既にお持ちのインターネット回線を利用して、イントラネットへのブロードバンド・アクセスを可能にするものです。さらに弊社のインターネット専用線接続サービス（GMIS<sup>\*1</sup>）と組み合わせれば、運用面で一括したサービスが提供できます。

いずれのメニューも、従来の弊社ブロードバンド・アクセスサービス同様、リモート拠点側では操作性やセキュリティ面で定評のあるNetGate6100<sup>\*2</sup>やNetwork Client<sup>\*3</sup>が利用でき、サービスマネージャーによる一元化された認証およびユーザー管理が可能となります。

また今年8月から提供されている「Anyアクセスプラン」と組み合わせることによって、世界58カ国、約2,000カ所のアクセスポイントに同一ユーザーIDでダイアルアップ接続できる等、アクセスの自由度が大幅に広がります。

「オンサイト・ゲートウェイ」は本日より、また、「ブロードバンド・ゲートウェイ」は2003年3月よりサービスの開始を予定しています。

\*1 GMIS: Global Managed Internet Service の略

\*2 米国AT&Tが開発したブロードバンド用VPN装置。ファイアウォール機能やダイアル・バックアップ機能を有する。

\*3 米国AT&Tが開発したVPNクライアント・ソフトウェア。ダイアラー機能とパーソナル・ファイアウォール機能を持ち合わせ、ナローバンドとブロードバンドの両方に対応する。

###

【お客さまからの問い合わせ先】：AT&T グローバル・サービス株式会社

Tel : 03-5545-9700 (代) e-mail: [agnsmktg@jp.att.com](mailto:agnsmktg@jp.att.com)

### AT&Tグローバル・サービス株式会社

1999年12月に設立。企業ネットワークの設計から運用、構築、保守まで一括して提供するネットワーク・アウトソーシング・サービスを核としてビジネスを展開。また企業向け、個人向けにデータ・ネットワーク・サービス及びインターネット接続サービス等のネットワーク・コネクティビティ・サービスも展開。従業員約330名。資本金10億円。